

# 田布施工だより



総務部  
発行

## 生徒会特集号

発行にあたり  
生徒会顧問 田中喜格

フェスティバルも終わり、今年度生徒会の活動も12月19日のクラスマッチを残すのみとなった。毎年、生徒会執行部のメンバーは私もびっくりするほどの、アイデア、実行力、リーダーシップでいろいろな活動をこなしてくる。その集大成が先日行われた「田布施工フェスティバル」である。

私は、小心者で「口では言うけど、ほんとにできるのか？」と毎年本番直前まで、どきどきなのだが、この心配は良い意味で毎年裏切られる。特に今年は、新しい試みを今までも増して、たくさん取り入れた。(タノウエーター、部活ビデオ、のどまんショートステージ、そしてワレラがプロデュース・・・)企画段階では、これだけ新しいものに取り組んで大丈夫かなど心配だったが、結果は皆さん承知のとおりである。

各人が作り物ではない、素直な自分の気持ちを述べていると思う。「ふーん、そんなふうな考えとつたり」と新しい面を発見したり、「うん、そうやねえ」と共感してもらえたら、きっと執筆者もうれしいと思う。それでは、ご覧ください。

### みんなに逢えた奇跡 生徒会長 棟近聖也

私は生徒会に入ってから良かった理由を、自分を変えた理由から話す。私は人前が出たり、人前で話すことが苦手でした。生徒会に入れば自分が鍛えられて、苦手なことが克服できると思いました。丁度、友達に生徒会へ誘われ良い機会とと思い、生徒会へ入る事に決めました。生徒会に入ってみると、早速生徒総会の人前に出て話す事になりました。人前はとても恥ずかしかつたけれど、頑張った話した記憶があります。

生徒会には先輩がいて、どの先輩方も初めて見る人ばかりでした。しかし、月日が経つうちに打ち解けて仲良くなっていきました。先輩の中でも、一際目立って見えたのが旧生徒会長の水野先輩でした。水野会長は、人前に出て普通話

せていたし、皆とても仲がよくて、すごく憧れていました。いつしか自分も水野会長のようになりたいと思うようになりました。

文化祭も終わり、生徒会長選挙が過ぎると、水野会長の後を追うように自分も生徒会長になっていました。生徒会長の仕事は、端から見るより大変でした。生徒会長は壮行式などの挨拶などを頻繁にしていたので、人前に出たり、挨拶文を考えたりと大変でした。でも、一番大変だったことは文化祭でした。実は、生徒会裏方の地味な仕事が多々あり、それも、細々とした多くの雑多な仕事が多々ありました。当然私だけではどうしようもなく、生徒会執行部の多くの仲間の協力無しでは、成り立たなかつたと思います。

### やってみないと 解らないこともある 副会長 笠井綾

自分は一年生の後半になって田中先生からお誘いがあり生徒会というグループに入る事ができました。最初、女子は数年ぶりだと言われクレームなどがあつた場合、耐えられるかすごく不安でしたが、最初に会長に会って話をしていくと

他の先輩方もすごく優しく接してくれて、最初の一年間、生徒会執行部の一員として楽しく過ごすことができました。

次の生徒会でも、最後の一年を新しい仲間と共に活動し、少しでも楽しい思い出を作りたいと考える。現生徒会長と田中先生に話を聞いて、副会長として活動できるようにしました。文化祭の準備では、辛いことなどもたくさんありましたが、終わった時の達成感、皆と団結した時の快感は忘れることができません。

### 生徒会での思い出 副会長 田上勇太

僕は、この学校で生徒会に入る前までは大きな仕事で、交流が深まり心からリラックスしていることに気づくことが出来た自分は、生徒会に入ってから後悔はしていません。少しでも興味がある人は生徒会の人などに話を聞いてみると良いかも知れません。自分が卒業してからも生徒会を引き継がれていくので、先輩の皆さんが生徒会として有意義に活動してください。これから生徒会を引き継いでいく後輩の皆さん、固く張りすぎず気軽に楽しんで頑張ってください。

僕は、この学校で生徒会に入る前までは大きな仕事で、交流が深まり心からリラックスしていることに気づくことが出来た自分は、生徒会に入ってから後悔はしていません。少しでも興味がある人は生徒会の人などに話を聞いてみると良いかも知れません。自分が卒業してからも生徒会を引き継がれていくので、先輩の皆さんが生徒会として有意義に活動してください。これから生徒会を引き継いでいく後輩の皆さん、固く張りすぎず気軽に楽しんで頑張ってください。

や人前に出てしゃべるような仕事をするのがとても嫌いでした。学校ではイベントの責任者や係のリーダーなどに必要なように避けられてきました。

そんな僕が生徒会に入ってきたきっかけは、メカトロ部で付き合っている田中先生に「副会長をやってみないか？」と言われたことです。そして、このまま嫌いだからといって挑戦すれば、きっといつか後悔することになるだろうと思いい、生徒会に入りました。

### 生徒会役員として!! 会計 大樂貴将

私が一年生の時、先輩から「生徒会に入らないか」と誘いがありました。生徒会という組織は、どのような事をするのか中学生の時から気になっていました。が、「自分が生徒会に入ってもあまり成績がよくないのに大丈夫か」と不安がいっぱいで生徒会に入つたのを良く覚えています。

生徒会に入ってから一番頑張った事は田布工フェスティバルの企画を立てる事です。フェスティバルでは生徒会メンバーがビンゴ、メインの係りに分かれ、仕事をもちます。一年目はビンゴの係になり、商品選びでどのような商品だったか皆が喜んでくれるか考えました。今年は喉自慢担当になり、どのようなようにしたら盛り上がるかなど、司会者の段取りを考えたり、準備を念入りに行いました。夜遅くまで残る日が何日も続き大変なことばかりでしたが、大成功に終わって何とも言えない達成感を得ました。

来年度の生徒会の人達には今まで以上に生徒の手本になる生徒会になって欲しいと思っております。自分の経験からすると、一、二年生

の皆さんには、やった事の無い事に積極的にチャレンジして欲しいと思います。生徒の皆さんは、将来就職し、いろんな失敗もするかもしれないですが、学校で失敗しても、今自分に足りない物を見つけて学生のうちに直す事ができる所は直し、今楽しめる事をよく楽しみ、仲間を大切に、困った人がいれば助けること、の出来る人になり、思いやりといたわりの心を持ち続けて欲しいと思っ

無気力だった自分へ

監査 原田恭晶

私は、面倒なことが嫌いです。なぜそんな私が生徒会に入ったかという、友達に誘われたこと、就職に有利という思いから入りまし。始めの頃は人見知りをして、ただ会議に参加せず黙っていました。五月に入り生徒会では、生徒総会とクラスマッチの準備をはじめました。私も色々話し合いに参加しましたが、私は考えることが苦手であまり練習してない意見しか出さないで、発表をしても採用されなかったり、相手にされな

し合いに参加するようになりました。

フェスティバルの準備や話し合いで終電で帰ることもあればありました。フェスティバルが終了し、生徒の皆さんが楽しそうにフェスティバルのことを話しているのを聞いたとき頑張ってきた時間は無駄でないと感じ、達成感が生まれました。

生徒会に入って、仕事をやる大切さ、人とのコミュニケーションなど日々学べにくいものを学ぶ事ができ、私は責任感が強くなったり、積極的に話し合いに参加するなど本当に変わりました。

もし、生徒会に入ろうか悩んでいる人は是非入ってみてはいかがですか？

変わった自分

書記 小村直樹

僕は人に意見するのが嫌いです。意見されるのも嫌いです。人に否定されるのが嫌いな僕は、人を否定しないように生きてきました。そんな僕が生徒会に入りました。

はじめの頃から話し合いにはあまり参加せず、ただ出た意見に対して「良いと思います」と適当に流していました。自分とちゃんと意見があることもありました。でもいつもそれを言わずに過してしまいました。「それはおかしい」と言えばそれでよかったのかも知れません。でも、僕は自分が反対されるのが嫌いなので人の意見に反対し

そんな中で、フェスティバルのオープニングビデオの編集を任せました。ビデオの編集をしながら、先生や他の生徒会のメンバーにはBGMのことや文章の作り方、効果音と、いろいろな意見をもらうことがありました。今までの僕なら、それを「はいはい」と素直に聞いて、「みんなが言うんだから正しいだろう」と従っていたかもしれない。でもそのときの僕は何かその意見に対して自分の意見を通したいと思っ

思い、やる気を失ったまま高校に入りました。そんな中、小村君から「生徒会に入ってみないか？」と声がかかりました。僕は自分を変えるチャンスだと思っ

でも、それは自分が本当にやりたいことがあって、自分の作業に少しでも自信を持っていたからではないかと思っ

そのうち、いつのまにかみんな協力するのが楽しくなっ

仕事を任せられたおかげで少しでも僕は変わることができました。

中学生の時は、はっきり言っ

少し変わった自分

書記 兼本真実

フェスティバルを終えて、協力して何かを成すという事は楽しい事だと気が付きました。僕は学校全体で行う行事が苦手で、これまで積極的に参加することがありませんでした。なぜならば、中学校の頃の文化祭で真面目に取り組みたい人たちがいるのに、全然協力しない人達や冷かす人が必ずいたからです。だから僕は「真面目にやるだけ無駄なんじゃないか？」と

「生徒会とは頭のいい秀才しか入れず、規律に厳しい」というイメージがありました。しかし、この学校に入っ

ました。その結果見事生徒会会計という役職を得ることができました。

しかし、今までにかしらの委員会に入っても、他の人の下でしか働いた事になかった。いきなりみんなのリーダーとして学校のために仕事をするとすることに、不安も有りました。

しかし、リーダー研修で生徒会役員同士で学校や行事のことについて話し合った前、生徒総会で生徒全員の仕事を繰り返してやるといううちに少しずつですがそんな不安も薄らいでいきました。

そのおかげで、どうにか、いままでのクラスマッチや文化祭などの学校行事において自分の仕事を無事に終わらせることができた。

飛躍

会計 板垣貴也

中学生の時は、はっきり言っ

僕が、生徒会に入ろうと思っ

変わった自分

監査 富永徹

僕が、生徒会に入ろうと思っ

もありません。しかし、そう思いながらも、なかなか担当の田中生に言い出せないので、もう少しで生徒会役員が決まるという段階の時にも、まだ言い出せないので、生徒会室前の廊下でたたくんでいました。

そして、今思えば生徒会役員を決定する最終の話し

「早く言い出せなかった自分の責任だな」と思っ

しかし、結果的に僕は生徒会役員になれました。生徒会にはいつからかはいろんなことがありました。主な行事でいうと、生徒総会、田布施工フェスティバルなどです。それぞれのなかには嬉しいこと、楽しいこと、辛いこと、苦しいこと、いろいろあったと思います。しかし、この一年のなかで最も思い出に残っているのは「自分が生徒会に入るま